

# 平成30年度全国中学校体育大会 第48回全国中学校バスケットボール大会



予選リーグ女子 新潟清心女子中学校 47 (新潟県) ●

主審 山口 智昭 (新潟県) ●

副審 西田 直之 (新潟県) ●

11 - 18

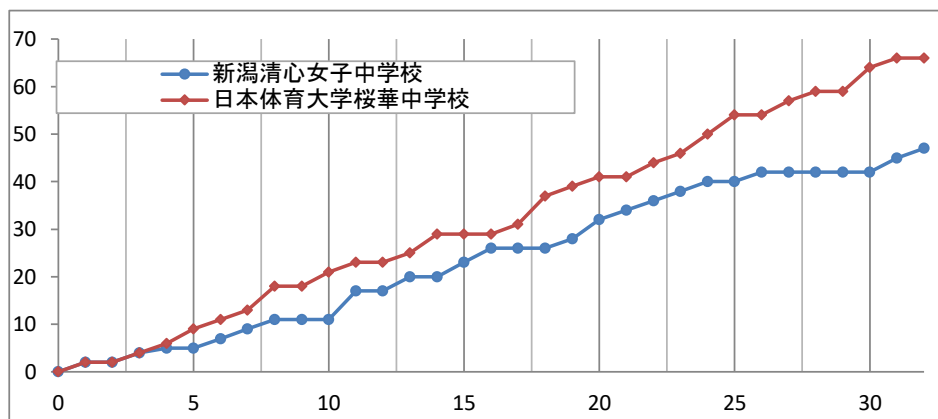
15 - 11

14 - 21

7 - 16

66 日本体育大学桜華中学校 (東京都) ○

No. 23HD2 日時: 2018年8月23日(木) 10:50 会場: ソルトアリーナ防府



## 新潟清心女子中学校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	沼倉 ちひろ	-	-	-	-	-
5	* 國保 すず (C)	4	0	1	2	1
6	* 森末 七海	12	0	6	0	2
7	* 星野 乃彩	9	1	2	2	2
8	西方 心美	0	0	0	0	2
9	* 熊谷 花	9	1	3	0	0
10	小林 咲綺	0	0	0	0	0
11	入澤 祐里	-	-	-	-	-
12	吉原 千尋	-	-	-	-	-
13	嘉村 倫歩	8	2	1	0	0
14	深見 心羽	0	0	0	0	1
15	* 下條 由奈	5	0	2	1	0
16	中原 夏希	-	-	-	-	-
17	大島 理子	-	-	-	-	-
18	野澤 凧乃	-	-	-	-	-
コーチ	坂本 一文					
合計		47	4	15	5	8

## 日本体育大学桜華中学校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 谷川 莉理 (C)	15	0	7	1	4
5	* 酒井 理乃	3	0	1	1	3
6	長谷川 姫璃	0	0	0	0	1
7	* 小林 杏実	20	3	5	1	1
8	萩原 あり紗	0	0	0	0	3
9	* 田中 愛聖	4	0	2	0	3
10	高木 実秋	-	-	-	-	-
11	宇津木 里緒	-	-	-	-	-
12	* 梅村 成理	24	0	12	0	0
13	高橋 実由	-	-	-	-	-
14	原田 彩花	-	-	-	-	-
15	世森 びわ	-	-	-	-	-
16	新井 悠乃	-	-	-	-	-
17	内田 百乃	-	-	-	-	-
18	山田 英真	-	-	-	-	-
コーチ	山本 貴美子					
合計		66	3	27	3	15

\*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

## 戦評

予選リーグ 新潟県清心女子対東京都日体桜華。両チームともハーフコートディフェンスで始まるも、清心は桜華の#5をフェイガードで徹底マークする。ともにスピーディな攻守の切り替えとミスのない正確なプレーを見せる。清心の#9がドライブからの1対1を決める一方、桜華も#12がドライブからのシュートを決め返す。1Qの終盤、桜華#7の3Pや#5の速攻が決まり、清心11-18桜華で終了。2Q、清心は#14のポストプレーから相手ディフェンスを崩そうとするが、桜華の厳しいディフェンスで思うように攻められない。桜華が#7のパスカットからの速攻で11-21となったところでタイムアウト。その直後、清心は#13の3P2本で一気に追いつける。その後も清心#6のポストプレー、#7の3Pなどで得点を重ね、清心26-29桜華で前半終了。3Q、清心は素早いパス回しでディフェンスを崩そうとするが、桜華は#12、#7の1対1、#12、#4の合わせからのシュートが決まり、26-37となるとたまたま清心がタイムアウト。その後も桜華#4のダブルクラッチ、ジャンプシュートなどの多彩な攻めで引き離そうとするが、清心も#6のリバウンドからのシュートやポストプレーで追いつき、40-50で3Q終了。4Q、清心は追い上げを図り厳しいディフェンスでスタートする。しかし、逆にそれまで抑えられてきた#7のディフェンスに隙ができ、3P、1対1など、4Qだけで10得点を挙げる。清心はパスミスなどもあり、次第に点差が離れていく。#9の3Pや#7のカウントワンショットなどで意地を見せるも清心47-66桜華で試合終了。ともに高い技術をもつチームであったが、桜華の得点力が勝った試合であった。

記載者 宮崎 浩 (所属) 山口県中体連バスケットボール専門部